

包括連携協定事業

第5回

今がビジネス
チャンスをつかむ時!

和泉ビジネス交流会 & 名刺交換会

参加無料
定員200名

日時

平成27年9月4日(金)

第1部 13時00分～15時35分 第2部 15時40分～17時00分

会場

(地独)大阪府立産業技術総合研究所

■第1部 1階:TRIホール

■第2部 2階:研修室1～5

和泉市あゆみ野2-7-1

泉北高速「和泉中央駅」から約3km 駐車場有り(台数に限りがございます)

- 堺市、泉大津市、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、高石市、和泉市の優れた技術を有する事業者に対し、「出会い」を提供し、販路拡大や異業種間での連携、共同開発などビジネスチャンスの創出をバックアップし、地域経済の活性化に資することを目的とする。
- 参加地域の産業を広くPRします。

(第1部) 特別講演

箱根駅伝から学ぶ 人材活用術

〔特別講師〕

青山学院大学 陸上競技部監督

はら すすむ
原 晋氏



〔プロフィール〕

1967年広島県三原市生まれ。青山学院大学陸上競技部監督。中学から陸上を始め、進学した世羅高校3年時の1984年に主将として全国高校駅伝2位に貢献。世羅高校OBが監督を務めていた中京大学に進学し、3年時に日本インカレ5000メートル3位。1989年、中国電力に入社し中国電力陸上競技部1期生として部創部に参加。1993年には、主将として全日本実業団駅伝初出場に貢献。しかし、1年目に故障し5年目の1995年、27歳で引退。選手生活を終え、その後10年間、中国電力でサラリーマン生活を送る。ここで省エネ空調設備「エコアイス」を社内で一番売り上げて評価を上げ、新規事業を立ち上げた。「伝説の営業マン」を自称する。箱根駅伝の出走経験や出場校のOBではなかったが36歳のとき、母校・世羅高校の関係者から誘われ、2004年青山学院大学陸上競技部監督に就任。「箱根駅伝に3年で出場、5年でシード権、10年で優勝争い」と宣言したため、就任3年目の2006年予選会での16位惨敗に大学幹部から「話しが違う」と責められ、長距離部門も廃部寸前になった時期もあった。しかし第85回(2009年)記念大会に於いて、史上最大のプランクとなる33年ぶりに同陸上部を箱根駅伝に導いた(22位)。第86回(2010年)大会では8位に躍進させ、41年ぶりのシード権獲得をもたらす。2012年の出雲駅伝で「大学三大駅伝」初優勝。2014年全国日本大学駅伝3位。2015年第91回箱根駅伝で初の総合優勝に導いた。

同時
開催

市内企業等PRブース

大阪府立産業技術総合研究所
研究成果発表コーナー

大阪府立産業技術総合研究所
設備・機器見学会

大阪府立大学
研究成果発表コーナー

申し込み 裏面のFAX申し込み書に必要事項記入の上お申し込み下さい。